



岡崎信用金庫は 創業100周年を 迎えました



◎大正

13年(1924)

- 7月 ◎産業組合法による有限責任岡崎信用組合を岡崎市に設立
- 8月 ◎岡崎市菅生町にて業務開始



創業時風景



設立許可書

◎昭和

18年(1943)

- 4月 ◎市街地信用組合法による信用組合に改組

25年(1950)

- 4月 ◎中小企業等協同組合法による信用組合に改組

26年(1951)

- 10月 ◎信用金庫法による信用金庫(岡崎信用金庫)に改組



信用金庫法による免許書

27年(1952)

- 6月 ◎幡豆信用組合の事業全部を譲受

41年(1966)

- 7月 ◎大成信用組合の事業全部を譲受

44年(1969)

- 3月 ◎東海商工信用組合を合併
- 7月 ◎総預金が1,000億円を突破

50年(1975)

- 5月 ◎創業50周年・新本店竣工記念式典を挙げる



創業50周年記念式典



新本店完成

54年(1979)

- 10月 ◎総預金が5,000億円を突破

57年(1982)

- 11月 ◎岡崎信用金庫資料館を開館

62年(1987)

- 3月 ◎総預金が1兆円を突破

預金1兆円突破運動
ポスター

◎平成

2年(1990)

- 11月 ◎総預金が1兆5,000億円を突破

3年(1991)

- 3月 ◎総貸出金が1兆円を突破

4年(1992)

- 1月 ◎本部別館を竣工

7年(1995)

- 3月 ◎総預金が2兆円を突破
- 5月 ◎創業70周年記念式典を挙げる、新バンクマークを発表



創業70周年記念式典



新バンクマーク

8年(1996)

- 4月 ◎第2本部ビル
(事務センター)を竣工



第2本部ビル

10年(1998)

- 5月 ◎インターネットホームページ「OKASHIN VIRTUAL BANK」を開設
- 12月 ◎投資信託の窓口販売業務を開始

13年(2001)

- 4月 ◎損害保険商品(住宅ローン関連長期火災保険)の窓口販売業務を開始

14年(2002)

- 2月 ◎M&A業務の取り扱いを開始
- 3月 ◎確定拠出年金業務の取り扱いを開始
- 10月 ◎生命保険商品の窓口販売業務を開始

15年(2003)

- 2月 ◎個人向け国債の窓口販売業務を開始

17年(2005)

- 4月 ◎証券仲介業務の取り扱いを開始

18年(2006)

- 7月 ◎愛知県全域及び静岡県湖西市に営業地区を拡張

20年(2008)

- 3月 ◎岡崎信用金庫資料館が国の「登録有形文化財」として登録



岡崎信用金庫資料館

21年(2009)

- 1月 ◎東海地区信金共同事務センターに加盟
- 4月 ◎信金界で初の「川下持ち株式会社」が業務を開始

25年(2013)

- 4月 ◎会員の海外子会社への融資業務を開始
 - ◎おかしんインターネット支店を開設
- 10月 ◎タイにバンコク駐在員事務所を開設(2023年10月に閉鎖)
- 12月 ◎赤坂センター(文書管理センター)を開設



赤坂センター

26年(2014)

- 9月 ◎創業90周年記念式典を举行



創業90周年記念式典

- 11月 ◎タイ葵会発足

29年(2017)

- 3月 ◎子会社「オーエスパートナー株式会社」を設立(4月1日業務開始)
- 10月 ◎岡崎信用金庫資料館が岡崎市の景観重要建造物に指定される
- 12月 ◎総預金が3兆円を突破

30年(2018)

- 4月 ◎城下町支店が「第3回おかざき景観賞(建造物部門)」を受賞
 - ◎おかしんアプリの提供を開始
- 5月 ◎城下町支店が「第1回あいち木づかい表彰」優秀賞を受賞



城下町支店

31年(2019)

- 1月 ◎名古屋支店が「第26回愛知まちなみ建築賞」を受賞



名古屋支店

◎令和

3年(2021)

- 1月 ◎城下町支店が「第28回愛知まちなみ建築賞」を受賞

4年(2022)

- 8月 ◎岡崎市に独身寮「秀朋寮」を開設
- 11月 ◎「将来に備える代理人サービス」の取り扱いを開始

5年(2023)

- 9月 ◎「おかしんサステナビリティ・リンク・ローン」の取扱開始